

■ LINE 調査：「駅ピアノあさひかわ」事業に関する調査結果

■ 「駅ピアノあさひかわ」事業の目的

旭川市は、北海道音楽大行進の開催や優れた音響を誇る旭川市音楽堂を有するなど「音楽のまち」として様々な取組を進めている。また、JR旭川駅舎は「まちのシンボルとなる駅」「人にやさしい駅」として、地場の木材を使用し、旭川家具や彫刻を配置するなど、市民や観光客に本市の魅力を広く発信している。

こうした「まち」と「駅」の特性を更に活かすために、「駅ピアノあさひかわ」と題して、期間限定で、JR旭川駅に誰でも自由に弾けるピアノを設置した。

主催：旭川市（地域振興部）

協力：北海道旅客鉄道旭川支社・旭川駅、旭川市教育委員会（社会教育部）

期間：令和元年7月7日（日）から7月16日（火）まで 10日間

1 調査期間 令和元年7月10日（水）から7月21日（日）まで

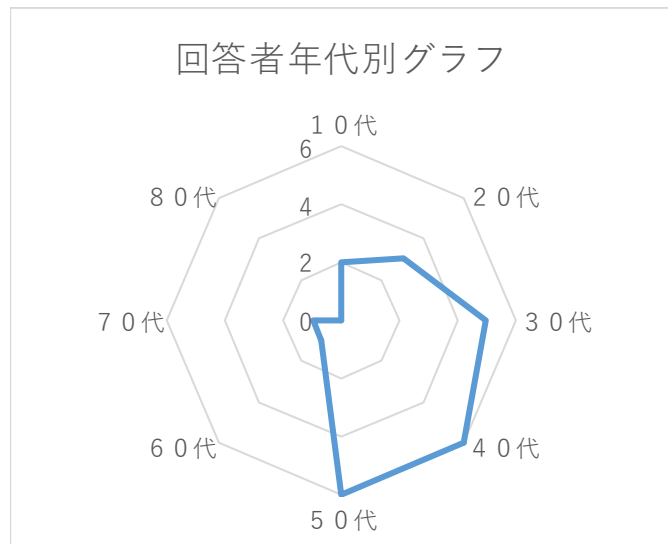
2 回答数 24件（男性13件、女性11件）

3 調査結果

(1) 基礎情報（設問1）

年代	性別	回答者数	割合
10代	男	2	8%
	女	0	0%
20代	男	1	4%
	女	2	8%
30代	男	3	13%
	女	2	8%
40代	男	3	13%
	女	3	13%
50代	男	3	13%
	女	3	13%
60代	男	0	0%
	女	1	4%
70代	男	1	4%
	女	0	0%
80代	男	0	0%
	女	0	0%
合計	—	24	

男性合計	13	54%
女性合計	11	46%



回答者は、男性13名、女性11名の合計24名で、男性と女性がほぼ同数となっている。また、年齢層は、男性が40代・50代、女性が30代から50代が主となっている。

(2) 全体分析

ア 設問2：駅ピアノを見に行っただか。

行った	行かなかった
11	13
46%	54%

約半数の方が駅ピアノを見に来たことがわかった。

イ 設問3：誰かがピアノを弾いていたか。

弾いていた	弾いていなかった
10	1
91%	9%

回答者が行った際には、約90%の割合でピアノを弾いている方がいた。駅ピアノを見に行っただ多くの方が弾いているところを見ており、駅ピアノの利用者が多くいたことがわかる。

ウ 設問4：ピアノを弾いてみましたか。

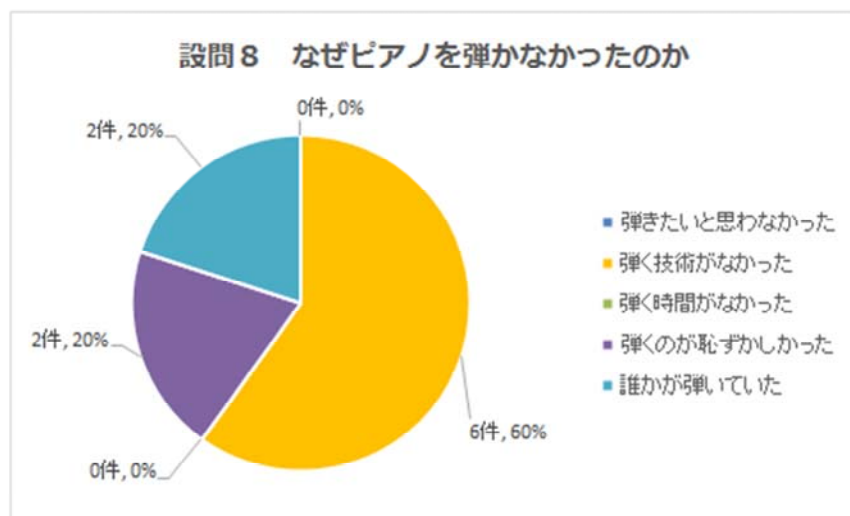
弾いていた	弾いていなかった
10	1
91%	9%

設問2の駅ピアノを見に行っただ方のうち、ピアノを弾いた方は1名のみであり、全体の91%を占める10名が弾いていないとの回答であった。

エ 設問5：なぜピアノを弾きましたか。設問6：駅でピアノを弾いてみていかがでしたか。

設問4で「弾いた」と回答した方1名のピアノを弾いた理由は「興味があったから」、弾いた感想は「楽しかった」「気持ちよかった」と回答した。

オ 設問 8 : なぜピアノを弾かなかったのですか。

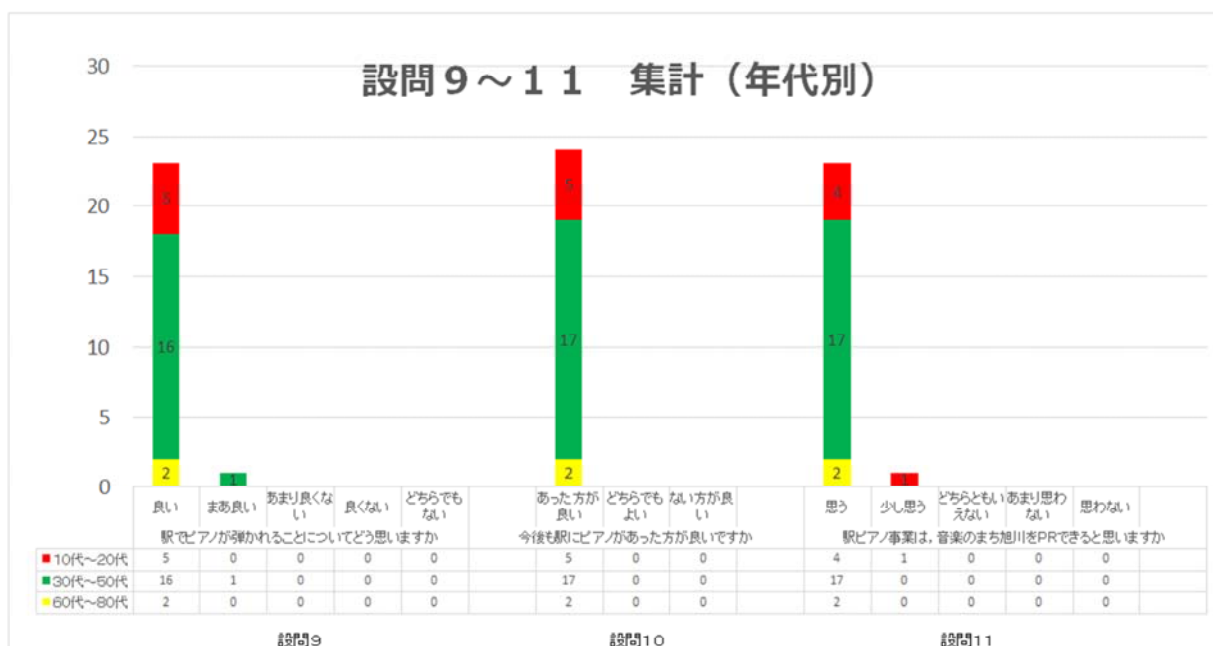


設問 4 にてピアノを弾かなかった理由としては、「弾く技術がなかった」が 6 件 (60%)、次いで「弾くのが恥ずかしかった」「誰かが弾いていた」がそれぞれ 2 件 (20%) となった。「弾きたいと思わなかった」の回答はなかった。

カ 設問 9 : 駅でピアノが弾かれることについてどう思いますか。

設問 10 : 今後も駅にピアノがあった方が良くと思いますか。

設問 11 : 「駅ピアノあさひかわ」事業は、音楽のまち旭川の魅力を PR できると思いますか。



設問 9 については、回答が「良い」と「まあ良い」のみでとなり、設問 10 についても、回答は「あった方が良い」のみで、設問 2 で駅ピアノを見に行っただけで行かなかったかに関わらず、多くの方が好意的な感想を持っていることがわかった。また、問 11 に

についても、回答が「思う」と「少し思う」のみであり、本事業が音楽のまち旭川を PR する手法として効果的であるとの意見が見られた。

キ 設問 12：その他、事業に関する意見等 別紙のとおり

「とても良い企画である」や「旅行者も楽しめそう」といった意見が多く、期間限定ではなく「ずっと続けてほしい」というように、継続実施を望む意見も見られた。また、「子どもたちがピアノに触れる機会が出来ていい」や本事業をきっかけに旭川が「音楽のまち」であるということを知ったという声もあり、本事業の目的を達成できたのではと感じた。

(3) まとめ

「駅ピアノあさひかわ」事業について、全体的に好意的な意見や感想が見られた。今回の実施の在り方に対する厳しい意見もあったが、継続するべきだという意見が多く出されていた。

今後は、双方の意見やいただいたアイデアを更に検討し、駅や中心部への来訪のきっかけをより良く PR できる手法を検討し、実施していきたい。

■その他、駅ピアノに関する意見等 ※回答文は、誤字のみ修正。

1	女	50代	ライナーで市長への手紙が形になったと読みました。市民の思いと関係者の両方の思いが形になった取組ですね。本当にうれしく思います。マルシェ、クリスマスもやってください。期間限定でも続けてほしいと思います。
2	男	70代	とても良い企画だと思います。ぜひとも続けて下さい！！
3	女	50代	期間限定じゃなくずっと続けて欲しいです！
4	女	20代	今後も設置すべきだと強く思います。ピアノの音色が駅全体に響き、年齢も性別も身分も障害も、なにも関係なく、みんなひとつに繋がれる空間が身近にあるなんて素敵すぎます。音楽に触れるきっかけになり、誰かの未来をも変えてしまう可能性もあります。今後も続けて欲しいです。音楽の街、旭川をPRするために！
5	女	40代	音楽をPRするならばまた置くべきだと思います。ストリートピアノは流行りですから！！ただ置くのではなく、ピアノにカラーリングをすとか。旭川らしいデザインにするといいですね。私が行ったときは混んで弾けませんでした。動画を撮ってる人もいたし…。いい宣伝になっていたと思いました。
6	男	50代	この企画を知ったときは素晴らしい！大賛成！と、また常設されたらどんなに素晴らしいことだろう、と素直に思いました。ピアノは弾けなくとも、記念に写真にはおさめてくる予定でおります。
7	男	20代	テレビで同じような事業をやっているのを見てほっこりした記憶があります。旭川市でも行っているのが嬉しく思いました。
8	女	60代	旭川に来る旅行者も、楽しめそう。
9	男	40代	定期的に駅ピアノコンサートを催すのも良いと思う。
10	男	40代	千葉県に住んでいるので旭川駅には行けませんが、素晴らしい取り組みだと思います！
11	女	50代	ピアノが習いたくても家でピアノが弾けない、習えない子供たちがピアノに触れる機会ができていいと思います 一般の人が自由に弾きたい曲を弾けるのでプロほど上手じゃなくても人に聞いてもらえる機会ができていいと思います
12	男	50代	最近YouTubeなどのSNSで、個人の配信動画により、情報の拡散が早くなっている。継続して設置することで、地元住民はもとより、観光客も楽しめる。ひいては、自治体の評価も上がるのでは？ 音楽に国境はないのだから。
13	男	10代	「旭川って『音楽のまち』だったのね！」と新発見の声、私の周りからも聞こえてきました。「地元の人こそ知らない旭川」があるかと思います。ぜひ、内外に広くアピールしていきましょう！
14	男	50代	旭川駅の空間の創り方は素晴らしい。そこに、ピアノの音があるということは、どこの駅にもない、旭川駅独特のものになると思います。
15	女	20代	せっかく広いスペースなのだから、今後も有効活用していいと思います
16	男	10代	少し期間が短かったような気がします。もう少し長かったら、弾きに行っていました。
17	男	30代	音楽の街っていったんだから、年中設置を試験的にするべきでしょ？ アホみたいに短い期間設置したところで、なにが音楽のまちなのか？ 買物公園演奏会も開こうともせず、どこが音楽の街？ BGM流すだけの音楽なら、もう音楽ではないと思うが